関西大学東西学術研究所「比較文化研究班」研究例会
科研「東アジア沿海」　研究集会

日　時　　：平成 22 年 11 月 27 日（土）10：00～17：30
場　所　　：児島惟謙館１階 第１会議室

発表者および題目

(1)　董　振江（関西大学大学院）
「中国東北部における日本型稲作の導入と変容
　　―19 世紀以降の松花江流域を中心に―」

(2)　斎藤鮎子（関西大学大学院）
「山東餃子の中国東北部への浸透と日本への招来について」

(3)　野間晴雄（関西大学文学部教授）
「中国東北地方の歴史生態と文化交渉の視点」

(4)　熟　美保子（関西大学東西学術研究所非常勤研究員）
「琉球藩における郵便普及」

(5)　朴　賛弼
（法政大学工学部助手、関西大学東西学術研究所委嘱研究員）
「古代環境工学からみた伝統集住空間構成
　　―韓国の民俗建築を継承する暮らし―」

(6)　平田豊弘（天草市教育委員会世界遺産登録推進室・主幹）
「天草の文化的景観（仮題）」

(7)　総合討論

以　上

●聴講自由　　多数のご来場を歓迎いたします。
●問合せ先　　〒564-8680　吹田市山手町 3-3-35　関西大学研究所事務室
ＴＥＬ06-6368-0653／ＦＡＸ06-6339-7721

関西大学東西学術研究所・科学研究費補助金基盤研究（A）